

「校長茶話会」について

私事で恐縮ですが、かつて、校長になる前に、当時の先輩校長から、「校長という立場で『保護者に、学校の考えを伝えること』と『保護者の声をよく聞くこと』はとても大事」という話をよく聞かされていました。

校長になって10年以上になりますが、この時の言葉で今も実行していることは、この「台場の灯」です。大した情報にはなっていませんが、少しでも学校の様子をお伝えする一つになればという思いで続けています。



もう一つについては、昨年度は実現しなかったのですが、今年度は「校長茶話会」という会を不定期ですが実施してみようと思っています。台場小以前の学校では、年に数回実施してきたという経緯があります。この会は、特にテーマは設けずに、「保護者の方が日頃感じ、考えている学校や教育について、ざっくばらんにお話を伺い、様々意見交換をする」というものです。今後、参加についてご希望いただける方を募って実施しようと思っていますのですが、今回試行として、PTAの役員のみなさんにお声掛けして、第0回として、先週土曜日（学校公開日）の午後に実施してみました。役員やダイバーズの保護者のみなさんにご参加いただきました。（上写真）

上にも書きましたが、テーマは特に設定せず、フリーにいろいろとお話いただきました。内容によっては、私から学校の考えをお答えするようなものもありました。学校教育に直接かわりあるようなものから、広く教育全般のことや、地域に関わることまで、多様な話題が出されました。

話題の一部をご紹介しますと、「社会科見学などの学習としての校外に出かける場面でのおやつについて」「保護者のボランティア募集を増やしていく方策等について」「児童のころに関わる最近の様子や傾向などについて」「下校時の児童の歩行の様子について（安全確保の視点から）」「東海道駅伝などの地域行事への参加などについて」など、多岐に亘りました。

今後、第1回の日程を調整して、実施のご案内をお送りする予定です。話題は限定せず、自由に意見交換をする会を目指しています。このおたよりでは、内容は伝わりにくいのではないかと思います。百聞は一見に如かず、ご参加お待ちしております。